

～ごあいさつ～

2月3日の節分には利用者全員で鬼に扮した職員に、「鬼は外、福は内」と元気よく豆をまき、邪気や厄を払いました。

暦の上では節分を過ぎると春の季節を迎えることとなりますが、暖冬と思われていたこの冬も、先日は強い寒気の影響で奄美大島では115年ぶりのみぞれを観測するなど西日本を中心に記録的な寒さに見舞われました。まだしばらくは厳しい寒さが続きますが、皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

このような寒さや乾燥した天候が続きますと、インフルエンザやノロウイルスの感染が危惧されますが、おかげさまで施設では現在まで発症者0という状態が続いております。

面会時にはご不便をお願いしておりますが、このまま発症者が出ずに「桃の節句・お雛様」をご家族の皆様と共に祝えたらと願っております。

さて、当施設もこの4月で5年目を迎えることとなります。

市内で初めてのユニットケア型施設として開設され、この間その特性を活かした施設運営に取り組んできましたが、節目の年を迎えるにあたり改めて施設の理念である「大家族」的な活動として、日常生活の中でも色々な方々と多様な交流が持てるよう取り組んでいけたらと考えています。

昨年施設の前にひよこハウス豊田の保育園児の遊び場ができ、施設を訪れ歌や踊りなどで利用者の皆さんと触れ合っている園児たちの大きな声が日常的に聞かれるようになりました。

子供たちが遊んでいる姿を窓越しに眺める方法ではありますが、こんな係わり方も生活の中では必要ではないかと思えます。気候の良い時には施設としても利用していきたいと考えております。大島桜とソメイ吉野が植栽されていますので春に花を咲かせる姿を楽しみにしています。

また、ユニットケアは従来型の特養とは異なり、全室が個室となっておりプライバシー保護にも十分配慮された施設であることから、個々の利用者の生活でも「自分らしい生活」を送っていただくことを介護の柱としておりますが、これを支えるには職員一人ひとりのスキルアップが重要になってきます。更に努力していきたいと考えております。

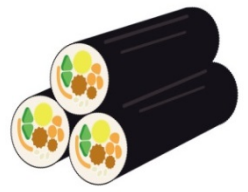
ご家族の皆様のご理解ご協力をお願い申し上げます。

～イベント紹介～

鬼だよー



痛い！痛い！
こわいよー！



楽しいねー



H28.2.3(水)
『節分』

おやつの前に行っているレクリエーションの時間は『豆まき』をしました。利用者様もいきいきと鬼役の職員めがけ「鬼は外、福は内」の掛け声で豆を投げ、とても楽しそうでした。

